

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
学校設定科目	数的処理	2年 公務員コース	必修	3

目 標	公務員試験に向かって、これまでに身に付けた基礎・基本を活かし、応用力を高め、公務員試験に合格することを目標とする。
教科書	本校独自の教材
副 教 材	地方初級・国家一般職（高卒者）問題集 数学・数的推理 地方初級・国家一般職（高卒者）問題集 判断推理・資料解釈 (TAC 出版)
授 業 形 態	講義形式で行う。
評 価 規 準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学における基本的な概念や原理・法則を理解しているか。 ・問題に応じて、適切に定理・公式・記号などを活用することができるか。 ・数式や関数，図形の性質などを適切に利用することができるか。 ・公務員試験独自の解法を習得することができるか。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・答えを予測して考えることができるか。 ・筋道を立てて，問題を解決することができるか。 ・様々な解法で事象を捉えることができるか。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や生徒の発言に関心を持っているか。 ・疑問点を質問等して解決しようとしているか。 ・期限を守って課題を提出することができるか。
評 価 方 法	単元テスト，単元ごとの振り返りや自己評価，問題集や授業への取り組み状況等を考慮し，総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	<p>数的処理は，次の3つの分野に大別されます。</p> <p>数的推理…方程式，面積，確率など，数学の知識を使い計算する問題。</p> <p>判断推理…表や図を書いて問題を解く，数学的要素の少ない問題。</p> <p>資料解釈…グラフや構成比などのデータを見て正解を導く問題。</p> <p>判断推理，資料解釈は，問題の形に慣れるほど正答率が上がります。何度もテキストや問題集に臨み，問題を見た瞬間に解法が分かるように努めましょう。</p> <p>数的推理は高度な数的知識，読解力が不可欠です。過去の数学の教科書なども活用して，文章題を1問でも多く解きましょう。</p> <p>数的処理は，教養試験の3割以上を占める最重要科目です。授業の50分だけではなく，休憩時間や放課後，家庭でも積極的に問題に臨んでください。</p>